

ホームゼミナール
下井ゼミ（下井直毅）

楽しいゼミにしたい
と思っています

教員プロフィール：

東京大学経済学部卒。日本経済国際共同研究センター研究機関研究員、日本学術振興会特別研究員を経て、現在に至る。

学部担当科目：

（春学期）産業社会論入門Ⅰ（経済）（1年）、経済統計学（3年）、
（秋学期）ミクロ経済学（1年）、金融論（2年）、国際経済（2年）

ゼミでやること（予定）：

★2年生

- ① 経済データや統計データの調査を通じて、経済の様子や数字に対する意識を高める

経済データ

例) 景気ウオッチャー調査 ⇒ 巷の店舗の動向はどうなっているのか？

統計データ

例) 多摩大生の血液型の分布は偏っているか？

- ② 「問題を解く力を鍛えるケース問題ノート」を読んで、考え方の基礎を身につける



もっばらみんなで自由に議論ができることをめざす

★3年生、4年生

- ① 広く議論されている社会問題に関して、グループディスカッションを行う

タバコとお酒は20歳からについてどう思うか

日本の若者はどこがいいのか、悪いのか など

- ② 社会経済に関する本を読む

『時代の“先”を読む経済学』伊藤元重著、PHP ビジネス新書、2011年

『世界経済が回復するなか、なぜ日本だけが取り残されるのか』野口悠紀雄著、2010 など



日本経済や社会の抱える課題を理解する

それぞれのゼミ生が目指す就職先と絡めて問題を捉える

★その他

・様々なイベント、見学会

★求める学生★

- ・「産業社会論入門Ⅰ（経済）」の科目の単位を取得済みであること
- ・真面目であること